



犬用 消化器サポート(高繊維)は下痢(食物繊維の増量が望ましい場合)の犬や大腸性疾患の犬に
給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、消化性が高い原材料
を用い、食物繊維を増量*1しながらも適切なカロリーを摂取できるように調整しています。

この食事療法食の対象



● 下痢(大腸性下痢や一過性の下痢など、食
物繊維の増量が好ましい場合)

不溶性食物繊維が余分な水分を吸収して速やかに糞便の
形を整え、可溶性食物繊維由来の短鎖脂肪酸が腸管粘膜
細胞に栄養を供給します。

● 便秘(食物繊維の増量が好ましい場合)

本製品に含まれる豊富な食物繊維が糞便の量(かさ)を増
やすことにより、大腸の蠕動運動の促進が期待できます。

● その他食物繊維の増量が好ましい場合

※継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。



成分	単位/400kcal
タンパク質	27.7g
脂肪	19.2g
食物繊維*1	24.3g ↑ ↑
灰分	8.9g
水分	11.4g
炭水化物	39.9g
カルシウム	1.3g
カリウム	0.96g
リン	1.06g
マグネシウム	0.10g
鉄	21.64mg
銅	2.52mg
亜鉛	25.61mg
ナトリウム	0.36g
EPA+DHA	361mg ↑
L-カルニチン	—
タウリン	0.24g ↑
アルギニン	1.53g
ビタミンE	72.1mg
ビタミンC	36.07mg
ビタミンB群	7.02mg

↓やや制限 ↓↓制限 ↑やや強化 ↑↑強化



代謝エネルギー ... 333kcal/100g

1日の給与量の目安 1カップ=200cc

成犬の体重 (kg)	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	30	40
標準	65g 0.9カップ	110g 1.5カップ	145g 2.0カップ	180g 2.4カップ	215g 2.9カップ	245g 3.3カップ	270g 3.6カップ	300g 4.1カップ	325g 4.4カップ	355g 4.8カップ	475g 6.4カップ	585g 7.9カップ
調整範囲	最大 80g 1.1カップ	130g 1.8カップ	175g 2.4カップ	215g 2.9カップ	255g 3.4カップ	290g 3.9カップ	325g 4.4カップ	360g 4.9カップ	395g 5.3カップ	425g 5.7カップ	570g 7.7カップ	705g 9.5カップ
	最小 55g 0.7カップ	85g 1.1カップ	115g 1.6カップ	145g 2.0カップ	170g 2.3カップ	195g 2.6カップ	220g 3.0カップ	240g 3.2カップ	260g 3.5カップ	285g 3.9カップ	380g 5.1カップ	470g 6.4カップ

ここに表示されている給与量はあくまでも目安です。個体差や活動量に応じて最大値と最小値の範囲内にて調整を行ってください。



原寸大

使用が推奨されない病態等

- 器質的要因による便秘や巨大結腸症、慢性の大腸炎など繊維や糞便の増大が悪化要因となる場合
腸閉塞・狭窄、腸に炎症がある場合は推奨されません。

原材料

米、セルロース、家禽*2肉、動物性油脂、コーン、コーングルテン、小麦、加水分解動物性タンパク、豚タンパク、超高消化性小麦タンパク(消化率99%)、ビートパルプ、大豆油、魚油、酵母、サイリウム、フラクトオリゴ糖、酵母エキス(マンノオリゴ糖含有)、卵白パウダー、マリーゴールドエキス(ルテイン源)、アミノ酸類(L-リジン、DL-メチオニン、タウリン)、ミネラル類(K、Ca、P、Zn、Mn、Fe、Cu、I、Se)、ビタミン類(コリン、E、C、パントテン酸カルシウム、ナイアシン、B6、B1、A、B2、ビオチン、葉酸、B12、D3)、保存料(ソルビン酸カリウム)、酸化防止剤(BHA、没食子酸プロピル) *2 鶏・七面鳥

※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

追加情報

- 消化能力を最大限に引き出すためには、1日の給与量を少量ずつ数回に分けて給与することが推奨されます。
- 一過性の下痢に適應する食事療法食には「犬用 満腹感サポート(ドライタイプ)」もあります。
- 成犬の栄養要求を満たしています。
- 本製品の各適応に対して選択いただける他のパラエティについては、「疾病からみる適応表(P.7、P.8)」をご覧ください。